

編集後記

本号では、特集を2本立てとしました。1つは、新しい高等学校学習指導要領に即した平成18年度からの大学入試センター試験の出題教科・科目等について、最終まとめが公表されたのに伴い、その解説を掲載しています。

また、合わせて外国語（英語）のリスニングテストの導入についても取り上げました。

2つめとして、調査研究の一環として平成15年8月31日（本試験）及び11月9日（追試験）に実施されました平成15年度法科大学院適性試験の実施結果についての解説を掲載しました。

さらに、平成15年3月に当センターで行われました特別講演「米国ロースクール入学試験について」、平成14年11月に開催されました国際シンポジウム「問題作成からみる大学入試」について掲載しております。

本号が、各大学における入学者選抜方法の改善や各高等学校における進路指導等を行うに当たり参考になれば幸いです。

最後になりましたが、本号の発行に際し、お忙しい中、御執筆いただきました先生方に心から御礼申し上げます。

- ◎ 稲地賀一（東邦大学）
「入試区分別受験者集団の学力差の検査」
- ◎ 入試科目別の志願者集団に与える影響分析」
- ◎ 朝日（文字入試センター）
「学習速度を以て学び方をアレンジする手技について」
- ◎ 石野恒樹（大学入試センター）
「新規試験（大学入試センター）」